



あおぎり

須坂市立森上小学校
学校だより
R3. 7.16 No. 4
文責：校長 西澤真一



衣替えしました！

みなさまこんにちは。梅雨の終わりになり、夏本番ももう間もなくの声が聞こえる季節となってまいりました。森上小学校では本日をもちまして1学期を無事に終えることができました。新型コロナにも負けず子どもたちは元気に今日を迎えることができ、一安心しています。校舎改修も、学校に子どもたちがいない夏休みの期間中に一気に行われる予定となっていて、2学期の初めまでには、その工事が終わる予定となっております。これまでの本校の教育活動にご協力をいただき、ありがとうございました。2学期もよろしく願いいたします。

38年と5カ月、ありがとうございました



森上小の沿革史を見ると、昭和58年2月に新校舎（現在の校舎）への入校式が挙行されています。ですから、そこから約38年間、細かな改修はあったとは思いますが、教室の姿は変わらず現在に至っています。この学校を卒業された保護者の方や地域の皆さんにとっても思い出深い校舎だと思います。

現在、校舎の周りには足場がかかり飛散防止の幕が張られているため、外から中の様子を見ることはできませんが、6月21日から始まった大規模改修工事は急ピッチで作業が進んでいます。校舎内も教室棟の廊下はもうすでに新しく変わっているのですが、傷がつかないように養生してあります。特別教室もほとんどの教室がLED照明に変わる等、子どもたちが、校舎内にいても安全にできる作業は進められています。

今回の工事は改修工事ですので、校舎そのものは新しくはなりません、特に子どもたちが通常生活している教室はほぼリニューアルされます。照明器具(LED)、壁紙、ロッカーが新品に交換され、教室の床は研磨して新たに塗装が施されます。教室外では昇降口のタイルや下駄箱が新品となり、全ての廊下も新しく張り替えられる予定です。



今年の森上小学校児童会は、「あいさつ」に力を入れています。校舎内でも「おはよう」「さようなら」のほかに、「こんにちは」の声がとても増えています。

先日、校長室にいると外で子どもの声がします。誰と話しているのかなと思ったら、工事現場の方に「こんにちはー」とか「お疲れ様でーす」（ご苦労様ですと言わないところが素敵！）などと元気にあいさつをする姿が。工事現場の方も「こんにちは！」と元気に返していただいで嬉しいです。



校舎を覆う足場と幕



外壁に沿って足場が組み立てられました。



教室の中にあるものは廊下に出して、教室を空にします



何もなくなった教室

○ インターネットゲームは、なぜやめられないのか

森上小学校では、今年度からすべての教室でiPadが活用されています。低学年では学習課題に対して、写真や動画を撮ったりして情報を集める、高学年では、自分の頭の中で考えていることを、文字や動画、プレゼンテーションなどで表現したりする、などといった「探究的な授業（先生が児童に向かって一方的に教えない授業）」が始まっています。このような、「課題に対して、どのようにしたらよいかを考える」といった中で育まれる思考によって、学習がさらに楽しいものになっていくことをねらっています。

自分の動きや考えが
注目される

このような学習の中で、子どもたちが左図のようなことを感じ取ることで、**自分の存在を価値あるものと受け止められる感覚（自己有用感）**が育っていきます。

仲間の一人であると
承認される

これは、子どもたちにとってとても心地よい感覚であり、この感覚が育つことで、「またこういう学習がやりたい」「もっと自分でも頑張ってみたい」という主体性につながっていきます。そのためには、**自分が粘り強く探究したり、継続して物事に取り組んだりすることが現実の世界では大切**になります。

すごい！うまい！と
称賛される

〇〇さんはすごいと
尊敬される

一方、インターネットゲームは、誰もがそのゲームに参加することができるような難易度に設定され、現実の世界では得られない刺激を簡単に得ることができるように設計されているため、**仮想空間の中では粘り強く取り組んだり継続して**

取り組んだりする過程がなくても、自己有用感が得られやすくなっています。子どもたちが、インターネットゲームに没頭するのは、ゲーム自体の面白さもありますが、「一緒にゲームに参加している友達から**注目・承認・称賛・尊敬**される」という心地よさを簡単に得られることにあると考えられるわけです。そしてこの心地よさは、ご家庭で決めたルール（例：決められた時間内を守る、お家の人がないところではやらない等）よりもずっと魅力的ですので、子どもたちは自分で「やめる」ことができにくいのです。

夏休みで、子どもたちが家にいる時間が多くなります。ご家庭でのインターネットゲームをする時間管理はもちろん必要ですが、お家の人と出かける、一緒に体を動かす、一緒に物づくりをする、お手伝いをするなどといった、**現実の世界の中で、「注目・承認・称賛・尊敬」される心地よさが感じられる機会**をできるだけつくっていただきますようお願いいたします。

夏休み中の学校の敷地への立ち入りについて（お願い）

表面でもお伝えしましたように、夏休み中は改修工事が本格化し、学校の敷地は資材の置き場になったり大型のクレーン車等が乗り入れたりして、大変危険な状態となるため**工事関係者以外の立ち入りは禁止**（職員も、職員室・校長室・事務室以外は基本的に立ち入れません）となります。次の点にご留意いただきますようお願いいたします。

- ① 学校に御用の際は基本的にはお電話でお願いします。週休日、閉庁日（8/10～8/16）以外は、勤務している者がおりますので、そちらにお伝えください。
- ② 学校に用事がありお越しになる場合は、学校にお電話のうえ、校庭にお車を駐車していただき、体育館渡り廊下までおいでください（児童昇降口、職員玄関は工事のため入れません）。
- ③ グラウンドの南側（カラーバーとコーンで区切られていない部分）の使用はできますが、**階段を使ってグラウンドから校舎にあがることはできません。**グラウンドを使用する際は、水筒等を持参してください。また、駐車している工事関係者や職員の車に注意してください。

安全確保のため、ご理解とご協力をお願いいたします。